

見守り
新鮮情報

「**無料**」とアナウンスしながら**トラックで巡回**している**業者**を呼び止め、**廃品回収**を依頼した。作業前に、**無料**であることを確認したが、不用品を軽トラックに**積み終えた**と**たんに6万円**を請求された。話が違

と抗議したが、「**回収代金は無料**だが、**積み込み料金は発生**する」と言われた。**しつこく**請求されたので、仕方なく

手持ちの3千円だけ支払った。

残金は近いうちに**取りに行く**と言われたが、支払わなければいけないのか。領収証もないし、業者の住所や電話番号もわからない。(60歳代 女性)



「**無料**」のはずが**6万円**
廃品回収サービスのトラブル

ひとこと助言

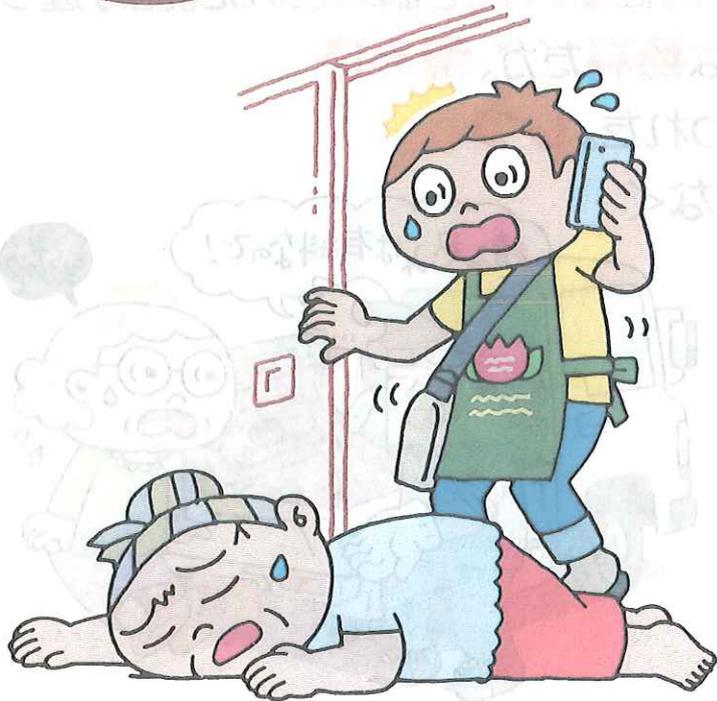
注意してね



- 「無料回収」をうたって巡回している廃品回収業者に依頼しても、積み込み時に料金を請求されるケースがあるので注意しましょう。
- 粗大ごみや不用品の処分は、お住まいの市町村のルールに従って行いましょう。処分について不明な点がある際は、市町村に確認しましょう。
- 一般廃棄物の収集・運搬は市町村の許可を受けた事業者しか行えません。安易に廃品回収業者に処分を依頼することは、トラブルとなる場合もあるので避けましょう。
- 困ったときは、お住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください(消費者ホットライン188)。

見守り
新鮮情報

事例1 家族が14時過ぎに帰宅すると、**室内の冷房が止ま**っており、高齢の母親がベッド上で**けいれんし意識がなかった**ため**救急車**を呼んだ。(当事者:90歳代 女性)



事例2 訪問介護に行ったところ、**蒸し暑い室内**で被介護者が**倒れていた**。**意識がなかった**ので**救急車**を呼んだ。

(当事者:80歳代 女性)

**室内でも熱中症
予防を心がけましょう**

ひとこと助言

予防しよう



見守るくん

- 高齢者は室内で熱中症になるケースが目立ちます。エアコンや扇風機を上手に使用して、高温多湿にならないよう注意しましょう。
- 高齢者は暑さやのどの渇きを感じにくくなっているため、自覚がないまま重症となる傾向があり、より一層の注意が必要です。
- のどが渇いてから水やお茶を飲むのではなく、あらかじめ時間を決めるなどルールを決めて意識的に水分をとるようにしましょう。
- 熱中症を疑う症状がある場合は涼しい場所に移動させ、衣服をゆるめて体を冷やし、水分と塩分を与えるようにしましょう。意識がない場合は救急車を要請しましょう。